

平成27年 実施事業報告

1. 振興対策事業

北九州港の整備及び振興対策について、情報提供に努め、民間の立場から施策を提案した。

(1) みなと振興懇談会

北九州港・空港の港湾整備や振興対策、今後の課題等について、当協会正副会長と北九州市港湾空港局幹部職員で意見交換し懇談した。

- 時 期 平成28年1月25日
- 場 所 門司港ホテル
- 参加者 17人

(2) 北九州港港湾調査データ作成業務（通年）

港湾事業者等から提供された申告書を規定フォームへ入力し、統計法に基づき、港湾統計データを集計した。（北九州市から受託事業）

2. 啓蒙宣伝活動事業

年間を通じて、様々な啓蒙宣伝活動を実施した。

(1) 北九州港セミナー

荷主、船社等の北九州港のユーザーを対象に、北九州港のPRと一層の利用促進を目的として、北九州市及び関係団体との共催で、東京において、セミナーを開催した。

- 時 期 平成28年2月9日
- 場 所 グランドプリンスホテル新高輪
- 参加者 603人

(2) 海外ポートミッション

海外の港湾施設と活動状況等の調査・研究を目的に、視察研修を実施した。

- 時 期 平成27年10月5日～10日 5泊6日
- 場 所 シンガポール、マレーシア
- 参加者 28人

(3) 記念品の製作・頒布（通年）

北九州港のシンボルマークやマスコットキャラクター「スナQ」をデザインした記念品等を製作、頒布した。

記念品 種類	ネクタイ、ハンカチ、付箋、クリアファイル、缶バッジ、ボールペン等
-----------	----------------------------------

(4) 歓迎訪船（通年）

北九州港に初入港した船舶、新規航路の第一船等を対象に、北九州市と共同で歓迎訪船を実施し、歓迎のメッセージを伝え、北九州港をPRした。

年月日	船名	船籍	トン数	船社
H27. 4. 21	ひびき	日本	15,897	阪九フェリー株式会社
H27. 5. 23	GLORY STAR	韓国	4,124	南星海運株式会社
H27. 5. 31	さるびあ丸	日本	4,973	東海汽船株式会社
H27. 7. 1	MCC SANDIGAN	ジブラルタル	9,957	MCCトランスポート
H27. 9. 8	シルバー・ディスカバラー	バハマ	5,218	シルバーシー・クルーズ
H27. 9. 15	フェリーおおさかⅡ	日本	14,920	株式会社名門大洋フェリー
H27. 10. 16	ル・ソレアル	フランス	10,700	ポナン
H27. 11. 27	フェリーきたきゅうしゅうⅡ	日本	14,920	株式会社名門大洋フェリー
H27. 12. 8	SUZANNE	アンティグア・バブダ	7,869	長錦商船株式会社
H27. 12. 11	なとり	日本	7,390	井本商運株式会社
H28. 1. 6	フェリーびざん	日本	12,641	オーシャントランス株式会社
H28. 3. 4	「HEUNG-A SARAH」	パナマ	9,551	興亜海運株式会社

(5) 北九州ポート・アテンダントの活動（通年）

各種式典、セミナー、イベントの司会・進行や歓迎訪船の花束贈呈などを通じて北九州港をPRした。

■ 活動回数 34回

(6) 第12期北九州ポート・アテンダントの募集

北九州港をPRする第12期北九州ポート・アテンダントの1人が退任となったため、追加採用の1人を一般公募し、選考、採用及び研修を行った。

①公募概要等

■ 活動内容 活動期間 平成28年4月1日から平成29年9月30日

参加行事 北九州港に初入港する外国船等への歓迎訪船、帆船等の一般公開やその他港湾関係行事への参加、海の日関係行事への参加、イベント・会議等の司会進行

- 応募期間 平成28年1月12日から2月5日
- 応募総数 15人
- 選考 平成28年4月1日
- 合格者 1人
- 研修 第1回 平成28年3月15日 ポート・アテンダントの活動等について
第2回 平成28年3月24日 マナー研修

(7) クルーズ船寄港定着化事業

北九州港へのクルーズ船寄港の定着化を図ることを目的に、九州クルーズ振興協議会に加入し、北九州市と共にクルーズ船の誘致活動を推進した。

①九州クルーズ振興協議会「総会」及び「クルーズ・シンポジウムinくまもと」に参加

- 時期 平成27年7月27日
- 場所 くまもと森都心プラザ
- 参加者 総会55人、シンポジウム68人

②第2回PORTofMOJIクルーズセミナー開催

- 時期 平成27年8月6日
- 場所 旧大連航路上屋
- 参加者 52人

③瀬戸内クルーズセミナーに参加

- 時期 平成27年10月27日
- 場所 神戸海洋博物館ホール
- 参加者 約100人

④「クルーズせとうち」セミナーに参加

- 時期 平成27年11月20日
- 場所 TKP赤坂カンファレンスセンター
- 参加者 58人

⑤福岡クルーズ会議に参加

- 時期 平成27年11月30日
- 場所 福岡国際会議場
- 参加者 266人

(8) 北九州港オリエンテーション

会員企業対象に海運・港湾・貿易企業の新入社員等が港湾業務の基本を学ぶことができるよう、港湾・貿易講座等実務研修と新門司フェリーターミナル等の港湾施設の視察を実施した。

- 時期 平成27年4月21、23日
- 場所 [研修] 門司港ホテル

[視察] 陸上：太刀浦コンテナターミナル、
新門司フェリーターミナル、旧大連航路上屋
海上：西海岸、砂津・日明地区、戸畑、響灘地区
ひびきコンテナターミナルなど

■ 参加者 138人

(9) 港湾整備事業説明会

北九州港整備事業、将来計画等について、会員の海運・港湾企業を対象に、国土交通省九州地方整備局、北九州市港湾空港局が直接説明する事業説明会を開催した。

- 時 期 平成27年6月29日
- 場 所 ステーションホテル小倉
- 参加者 130人

(10) 港湾セミナー

会員企業や市民を対象に、港湾、物流及び経済をテーマにしたセミナーを、当協会設立50周年記念事業として開催した。

- 時 期 平成28年1月27日
- 場 所 リーガロイヤルホテル小倉
- 参加者 376人
- テーマ及び講師「笑顔の日本語～ユーモアコミュニケーション～」
落語家 三遊亭 円楽 師匠

(11) 北九州港・みなとまちづくり事業（通年）

北九州港の役割や海辺の魅力を市民に周知することを目的に、様々なイベントを開催し、積極的な情報発信を図った。（北九州市からの受託事業）

①船舶公開

独立行政法人航海訓練所「青雲丸」等を招き、市民に船内を一般公開して海・港・船について理解を深めた。

■ 時期・行事内容・参加者

5月22日	入港・歓迎式典	500人
5月23日	シップスクール	20人
5月24日	一般公開	2,700人
5月26日	出港・登橋礼	500人

- 場 所 門司区西海岸
- 独立行政法人航海訓練所等の歓迎訪船一覧

年月日	船名	船籍	トン数	船社
H27. 5. 22	練習船「青雲丸」	日本	5,890	独立行政法人 航海訓練所
H27. 10. 22	練習船「大成丸」	日本	3,990	独立行政法人 航海訓練所
H28. 2. 19	練習船「銀河丸」	日本	6,185	独立行政法人 航海訓練所

②北九州港クルージング事業

市民を対象に、小型船舶を利用して、門司、小倉、洞海地区から乗船し、ひびきコンテナターミナル、風力発電施設等の港湾施設を海から観覧学習を実施した。

・第1回

■ 時期 平成27年7月19日

■ コース 門司港～太刀浦～部埼灯台～巖流島上陸～砂津～門司港

■ 参加者 78人

・第2回

■ 時期 平成27年10月31日

■ コース 小倉港～戸畑沖～響灘水路～藍島上陸～小倉港

■ 参加者 61人

・第3回

■ 時期 平成28年3月26日

■ コース 若松港～戸畑沖～小倉沖～巖流島上陸～若松港

■ 参加者 51人

③クルーズ客船おもてなし事業

北九州港への客船寄港の定着化を図るため、北九州市と共に客船の歓迎行事を行った。

・「シルバー・ディスカバラー」

■ 時期 平成27年9月8日

■ 場所 門司1号岸壁

■ おもてなしイベント

北九州市消防局消防艇「ひまわり」による歓迎放水

ゆるキャラによる出迎え、見送り

小倉城庭園でのおもてなしイベント（寄港地観光参加者向け）など

■ 概要 総トン数 5,218トン、運航会社 シルバーシー・クルーズ（バハマ）

・「飛鳥Ⅱ」

■ 時期 平成27年9月26日

■ 場所 門司1号岸壁

■ おもてなしイベント

北九州市消防局消防艇「ひまわり」による歓迎放水

緑丘中学校吹奏楽部による歓迎演奏

京築こども神楽（南原神楽、三毛門神楽、小原神楽）

バナナの叩き売り

北九州市立高等学校吹奏楽部によるミニコンサート

セイルアウェイセレモニー（紙テープ投げ等）など

■ 概 要 総トン数 50, 142トン、運航会社 郵船クルーズ（日本）

・「ル・ソレアル」

■ 時 期 平成27年10月16日

■ 場 所 門司1号岸壁

■ おもてなしイベント

北九州市消防局消防艇「ひまわり」によるカラー歓迎放水（フランス国旗のトリコロールカラー）清滝保育園児による「清滝飛翔太鼓」のパフォーマンス
ゆるキャラによるエクスカーション出迎え、見送り

「紫えん華」による着物パフォーマンス、出港時の花火の打ち上げなど

■ 概 要 総トン数 10, 700トン、運航会社 ポナン（フランス）

④北九州港マスコットキャラクター「スナQ」を活用した広報活動

インターネットを使った情報発信、市内イベントへの着ぐるみ出演及びイラスト等を活用した北九州港広報用ツールの作成等により、北九州港のイメージアップを図った。

- ・北九州港ホームページ「スナQの部屋」及びスナQの facebook の掲載
- ・「スナQ」を活用した広報ツールの作成
- ・イラスト及び着ぐるみの使用申請に関する業務
- ・パネル展実施業務

(12)「海の日」協賛会

「北九州海の日協賛会」の事務局として、海洋海事思想の普及を目的に、関門港ボート天国、海事功労者表彰式典、海の写真展などの行事を開催した。

■ 行事一覧

行 事 名	実 施 時 期
船員・港湾作業員慰問	7月 1日～31日
船員留守宅家族慰問	7月 1日～31日
海上航行安全祈願	7月 3日
殉職船員慰霊祭	7月 3日
海の写真展	7月18日～8月 2日
門司・洞海海洋少年団市中パレード	7月18日（洞海）、7月19日（門司）
ウォーターフロントクリンナーアップ 作戦	7月18日、19日ほか（通年）
関門港ボート天国	7月19日
汽笛吹鳴	7月20日
式典、海事功労者表彰式	7月22日
海の日歓迎訪船	7月22日
ミニミニトライアスロン	8月 9日
第52回九州・山口地区中学生海の日絵画コンクール	8月15日～8月30日
みなとめぐりクイズ大会	8月23日

(13) 花火大会への協賛

くきのうみ花火大会・海峡花火大会を支援した。

港周辺で開催される花火大会に、当協会が管理運営している駐車場を観覧席として提供した。

(14) 海の日・海峡クルージング

「海の日」行事の一環として、市民を対象に大型フェリーによる北九州港及び関門海峡の見学を通じて「みなとのにぎわいづくり」と「海に感謝し港の役割の理解促進を図る」ことを目的とする「関門海峡クルージング」を実施した。

■ 時 期 平成27年8月23日

■ 場 所 阪九フェリー(株)「ひびき」内

運航コース；新門司—関門橋—巖流島—西山沖—巖流島—関門橋—新門司

■ 参加者 448人

(15) みなと見学会

①みなとめぐりクイズ大会

子供から大人までの幅広い層の市民を対象に、港に触れ親しむことで、市民生活を支える物流拠点としての港湾の役割や、港と日常生活との深いつながりを理解してもらうことを目的に船で関門海峡をクルーズしながら、船内で港に関するクイズ大会を実施した。

■ 時 期 平成27年8月23日

■ 場 所 関門海峡海域

■ 参加者 328人

②コンテナターミナル見学会

市民、学校、企業を対象に「港」を身近に感じてもらうこと及び「港」の役割や私たちの生活に深く関わりのある「物流のしくみ」を知ってもらうことを目的のために、太刀浦コンテナターミナルの施設見学におけるプレゼンテーション及びバスガイド業務を行った。

活動回数 計 38回

(16) 定期刊行物の発行（通年）

北九州港に関する最新情報の提供、北九州港PRのため、次の定期刊行物を発行した。

①機関誌「北九州港」	年1回	1,000部
②北九州港ニュース	2回	各1,000部（紙媒体）
	3回	各 600部（オンライン）
③メールマガジン	年6回	各 600部（オンライン）

(17) ホームページの情報提供（通年）

会員及び市民等に向けて、当協会・北九州港の事業に関し情報提供した。

3. 港湾関係共益事業

船員、港湾労働者をはじめ、海事・港湾関係者のための福利厚生事業を実施した。

(1) 戸畑船員サービスセンターの管理

海事関係者の利便向上のため、戸畑船員サービスセンターを管理運営した。

(2) 港湾振興協会等事務連絡会へ参加

国内主要港の港湾振興団体の連絡会に参加し、振興事業に関する共通課題の検討、情報交換等を通じて交流を図った。

■ 時 期 平成27年11月26日～27日

■ 場 所[会 議] 神戸メリケンパーク オリエンタルホテル

[視 察] 神戸港視察

遊覧船「ファンタジー」乗船、神戸三宮フェリーターミナル視察等

■ 参加者 17人

■ 参加団体 一般社団法人横浜港振興協会、名古屋港利用促進協議会、
一般社団法人博多港振興協会、一般社団法人神戸港振興協会、
一般社団法人東京都港湾振興協会、公益社団法人大阪港振興協会、
公益社団法人川崎港振興協会、一般社団法人北九州港振興協会

(3) 役員・会員交流サロンの開催

当協会役員相互及び会員相互の交流促進を図ることを目的に、企業視察と交流会を開催した。

①会員交流サロン（50周年記念事業 本部支部合同主催）

■ 時 期 平成27年11月9日

■ 視 察 (株)安川電機

■ 懇親会 ホテルクラウンパレス北九州

■ 参加者 視察 59人、懇親会 58人

②役員交流サロン（50周年記念事業 本部主催）

■ 時 期 平成27年11月17日

■ 視 察 TOTO(株)

■ 懇親会 観山荘 別館

■ 参加者 視察研修 15人、懇親会 23人

(4) 新年賀詞交歓会

海運・港運7団体（関門港運協会、小倉地区港運協会、洞海港運協会、八幡港友会、九州水曜会、門司エーゼント会、当協会）の共催で賀詞交歓会を開催した。

- 時 期 平成28年1月14日
- 場 所 リーガロイヤルホテル小倉
- 参加者 348人

4. 港内美化事業

未来へきれいな海、海岸を引き継ぐことを目的に、国土交通省九州地方整備局、北九州市、民間と共同で「ウォーターフロント・クリーンマナーアップ作戦」をはじめ、清掃、啓発活動を実施した。

①「門司港レトロ地区」クリーンアップ運動

海洋土木専門業者「北九州港湾建設協会」主催の海辺のクリーンアップ運動に参加した。

- 時 期 平成27年6月27日
- 場 所 門司港レトロ地区一帯
- 参加者 150人

②ウォーターフロント・クリーンマナーアップ作戦

未来へきれいな海、海岸を引き継いでいくことを目的に、国土交通省九州地方整備局、北九州市、民間と共同で清掃、啓発活動を実施した。

- 時 期 平成27年7月18日、7月19日
- 場 所 洞海・門司地区
- 参加者 99人（洞海地区28人、門司地区71人）

③海の玄関口クリーンアップ活動

北九州市の海の玄関口「新門司フェリーターミナル」がある門司区で地域・行政・民間企業が連携協力して清掃活動を行った。

・2015夏「(新門司地区)海の玄関口クリーンアップ活動

- 時 期 平成27年7月29日
- 場 所 新門司フェリーターミナル地区一帯
- 参加者 144人

・2015冬「(新門司地区)海の玄関口クリーンアップ活動

- 時 期 平成27年12月2日
- 場 所 新門司フェリーターミナル地区一帯
- 参加者 116人

5. 北九州港振興協会設立50周年記念事業の開催

当協会の設立50周年を記念し、記念事業を実施した。

①記念祝賀会

- 時 期 平成27年5月27日
- 場 所 リーガロイヤルホテル小倉
- 参加者 199人

②記念品の製作

- ・時計、ネクタイ

③市民クルーズの実施

- 時 期 平成27年9月27日～28日
- 場 所 飛鳥II
- 参加者 42人

④ギラヴァンツ北九州マッチデースポンサーの実施

- 時 期 平成27年10月18日
- 場 所 本城陸上競技場（対戦相手 愛媛FC戦）
- 参加者 2,719人

⑤記念冊子「北九州港の匠たち」の発行

- 時 期 3月発行
- 部 数 2,000部

6. その他の事業

〔1〕駐車場事業

当協会の財政基盤の強化を図り、また、海運港湾事業従事者、観光客の利便を確保することを目的に、北九州市用地を借り受け有料駐車場として管理・運営した。

名 称	所在地	収容台数	備 考
新浜駐車場	門司区東港町	25	(一時使用 105 台含む)
西海岸駐車場	門司区西海岸	283	
紫川駐車場	小倉北区浅野	106	
松ヶ島駐車場	八幡東区枝光	21	
妙見駐車場	八幡西区築地町	62	
浅野三丁目駐車場	小倉北区浅野	96	
計		593	

平成27年度事業報告の附属明細書

1. その他、内容を補足する重要事項は特にない。